HEARTLESS
for adult only

――以上をもって
我らがロニエスへと
捧げる祈祷とす
これより
祓いの儀に入る
本日の信徒は
先日入信した
三名である
ソニア
この者たちの穢れを
祓ってあげなさい
は…はい…
お師様…
失礼いたします…

6月4日
今日から日記を書きます。

孤児院の人が
書いてほしいって。

新しいおうちに
引き取られました。

フェルネ教？っていうのは
よくわからないけど
優しそうなおじいさんでよかったです。

6月10日
お師さまはたくさんのことを教えてくれます。
学問のこと。食事のマナー。芸術。言葉づかい。

フェルネ教の教えは
私には難しくて
よくわかりません。
もっと勉強しなきゃ。

でもお師さまが優しく
教えてくれるから
がんばれます。

おじいさまがいたら…
こんな感じなのかな。

ソニア

君には穢れを祓う
特別な力があるんだよ

うあっ
あったけぇ…っ

はむっ

どうぞお気の済むまで…ッ…!?
ぐぽっ
ぐぷっ
ぐぷっ
ちゅぽっ
んっ…構いません
ぷぷ
ふにっ
ふにっ
おっお前！お前が巫女様に話しかけるから！
すッすみません！
大丈夫ですよ
こうすればちゃんと被えますから…
み…巫女様！
ちゅっ

め、女神ロニエスの巫女様…
私めの穢れもお祓いください…

はい…

ぴくっ

ぶる

は

す

とても濃い穢れのにおいがします…

すん

くいっ

すん

すん

すん

くにゃ

おに

んっ

それでは舌で穢れの塊を落としていきます

もし新たに穢れを吐き出したくなっても我慢なさらずに

うおっ…そんな弱いところを的確にっ…
でっ射精ますっ
うっ ふー…ッ
中の穢れが全部吸われるっ

ぐぃぐぃぐぃ
ぐぃぐぃぐぃ
ぶっ
ぶんっ
ぶしゃーッ
ビクッ
ぷ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
あ…ありがとうございました…！
ビクッ
ビクッ
ビクンッ
申し訳ございません…っお見苦しいところを…
いやっ！むしろ…その…なんというか…俺ももう一度…
次は僕の番ですので…！

お、お願いします！
僕…頑張りますから！

？　はい……？

失礼します

ちゅっ

んあっ

トゥむっ

うっ…！
舌で舐りながらっ
どんどん飲まれて…ッ

僕のモノが全部巫女様の口の中にっ
じゅぽっ
舌がうねっ…！
クッ…　ああっ
で、射精ます！
飲んでッ…！
全部飲んでくださいッ！
あ…あはは…
あっという間でしたね…
いつもこうなんです…

あの…巫女様…
口を開けてください…
ほうれふか？
ああっ！全部飲んでくださったんですね…
あの…その…まだ…歯だけ…その…気を付けてもらって…
？
ごめんなさいっ！
おごえッ

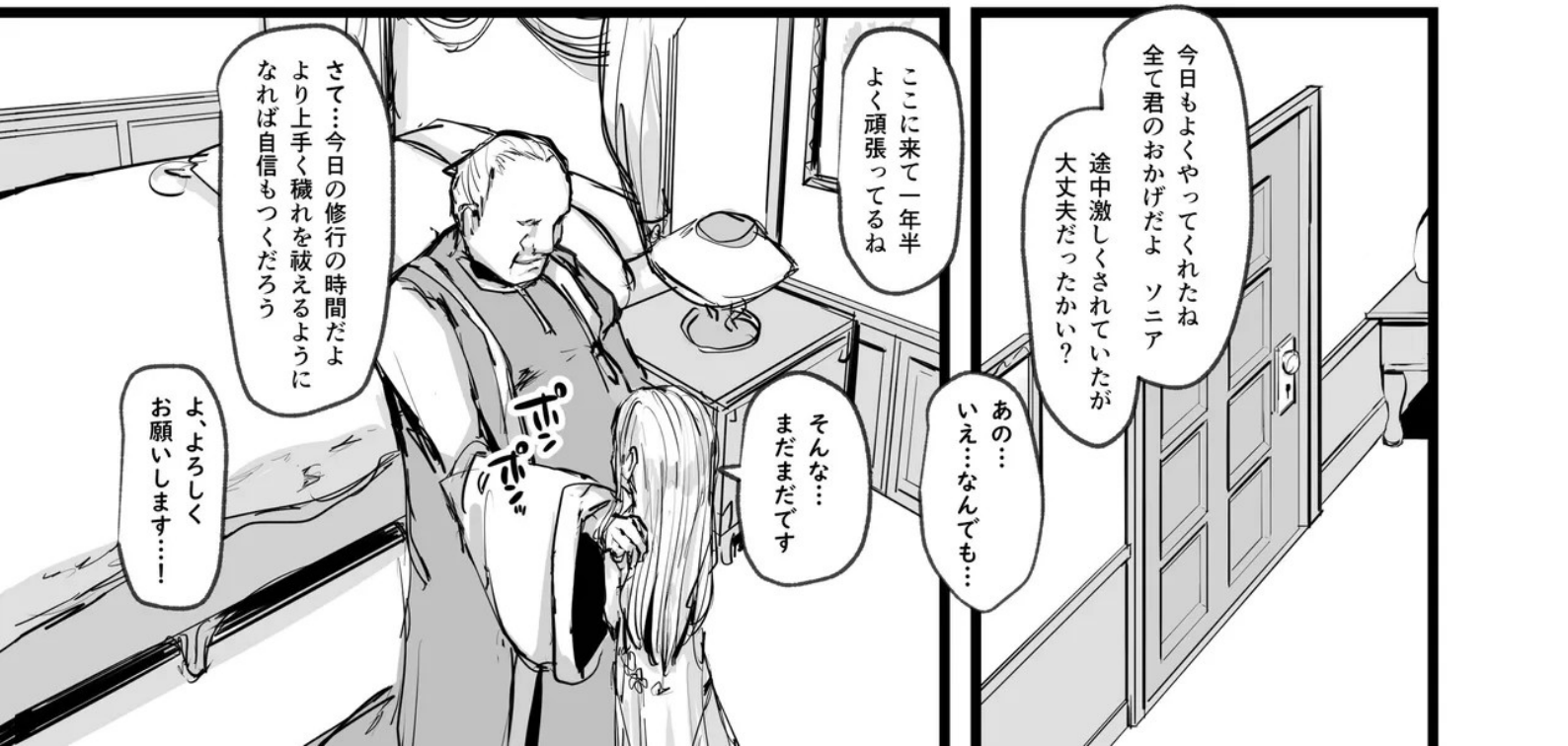
お許しください！
お許しくださいッ……！

巫女様の口っ
小さくてっ
吸い付いてきてっ
ううっ……！

ゲボッ
ゲボッ
ゲボッ
ケホッ
ケホッ…
ゴシゴシ
あの…巫女様…
再び穢れが…
俺も…
お願いします！
と、取り乱してしまい
申し訳ございません…
改めてお願いします…

ぢゅぽっ
ぢゅぷっ
ぢゅっ
しゅっ
こっちもっ
こっちも
お願いしますっ！
しゅっ
あ…ああ…
頬も柔らかい…
ふにふに
まさか一日に二度も
お願いできるとは…
ぷはっ
ちっ
しゅっ
しゅっ
しゅっ
うぅ…っ
こんなんじゃ
またすぐに…
ぢゅっ
ぢゅるるるるっ
しゅっ
しゅっ
ぢゅっ
ぢゅっ
ぢゅっ
ぢゅっ
穢れが込み上げてっ
お祓いくださいっ
ぼ、僕も
失礼しますっ
射精ますっ
しゅっ
しゅっ
しゅっ

たぱっ
は
たぱっ
は
は
ぐぷっ
ぐぷるるっ
ぐぷっ
ワッ☆
祓いの儀は滞りなく終了した
皆は我らがロニエス神が
お救いくださることだろう


今日もよくやってくれたね
全て君のおかげだよ ソニア
途中激しくされていたが
大丈夫だったかい？
あの…
いえ…なんでも…
ここに来て一年半
よく頑張ってるね
そんな…
まだまだです
さて…今日の修行の時間だよ
より上手く穢れを祓えるように
なれば自信もつくだろう
よ、よろしく
お願いします…！
ポンポン

ちゅっ…
ちゅっ…
ぷちゅっ…
ぷはっ
ねっ
れる…
6月12日
検査でいろんなところを触った後
穢れを祓うための修行が始まりました。
まずは挨拶の練習から。
口でふれると穢れが
出ていきやすくなるそうです。
もう十二月か
どうりで
寒いわけだ
暖めておくれ
こす
こす
はい…お師さま

おちんちんの
変なにおいは穢れが
大きいほど強くなるみたい。

すん
すん

7月17日
今日も口で穢れを
祓う修行です。

ビキ

すん

まずは挨拶から
教えたとおりに
できるね

ビキ

ちゅこ

ちゅこ

は、はい…！

ちゅぷっ

ぢゅル

もうすっかり
慣れたものだ
良い子だね

おちんちんも
穢れも変な味…。
あごも痛いです…。

スッ…

君のほうは
どうかな
見せてごらん

スルル…

でも穢れが出ていくときのお師さまはとても気持ちよさそう…。ちょっと嬉しいかも。
8月9日
どうぞ…
ふむ 少し濡れている…身体が穢れに敏感になってきているね
ぱぁ…
ピクッ
もう少し念入りに濡らしておこう
気持ちいいだろう
くちゃ
夜からはお師さまと私だけで行う「祈りの修行」の説明を受けました。でも…
よしおいで
トクン
ビキ
トン
ここまで挿入るからね
ぱちゃ…

素晴らしい修行の成果だね
ほんとにお師さまのおちんちん…私の中に入るのかな…。
しかしここからだ
これから毎日お師さまがお薬をあそことお尻に塗り込んでくれます。

明日も二人の信徒の方の穢れを祓います。これからがんばらなくちゃ。
すぐッ 果ててしまいそうだっ
こりゃあいかんッ
受け止めておくれッ
8月12日

お薬を塗ってもらっていたら
体がフワッてなって
目の前がチカチカして
立てなくなりました…。

怖くなってお師さまに聞いたら
祝福で私の体が
喜んでるらしいです。
これが祝福の力…すごい…。

今日はまだまだ
溜まっておるからな

11月21日

ここのところ何だか少し寂しい…変な気持ちです…。ホームシック？っていうみたいです。
さぁ綺麗にしておくれ
レーチェ…ママ…みんなも元気かな…？
自分から腰を振って…指を離してくれないねぇ
私は新しいおうちでお師さまと仲良く暮らしてるよ…。

今度は自分で挿入れてごらん
はい…
12月3日
今日の信徒の方は
少し乱暴な方でした…。
きっと穢れの影響だと思います…。
今でも少し記憶が曖昧です。
でもいつまでも
くよくよしていては
いられません。
んっ…
夜からは初めての
祈りの修行です。
ぶっ…
ぶっ…
ぶっ…

始めはすごく痛いし全然入らなくて泣きそうでした。

じきに慣れるそうですが…ほんとかな…？

挿入り…っました…♥

ぎゅっ

はー

はー

いい子だ

なんとか無事に終えることができました。

次も…わかるね？

ここまでたくさんの祝福をいただいたおかげです。

ぐっ♥

あっ

すり

すり

ぐちゅ…

ぐちゅ

6月4日
今日でお師さまに
引き取っていただいて
1年が経ちました。
ふる
ふる
ぐぅっ
ビクッ
みっちり
ビクッ
自分のペースで
いいんだよ
この頃はおちんちんを
嗅いだだけで
頭がぼーっとして
おまんこも濡れてきます。
そう
その調子
ビクッ
心身共に巫女としての
自覚ができてきたんだと
思います。
動…きます…っ
ぐっ
じゅぷっ…

おおっ
おおお！
なんという
力強き腰使いっ
今日も祈りの修行中
何度もイッて
しまいました…。
お師さまのおちんちんは
とても逞しく
繋がると私のお腹ごしに
どこまで入っているか
わかるくらいです。
細かに震えて…っ
腰を打ち付ける度
達しているのだね
実に
いじらしく
愛らしいッ
くっ

膣壁が吸い付いてしごき上げてきよるっ
射精すっ射精すぞぉっ

私の中に穢れを吐き出すとき お師さまは何度もキスをしてくれます。
少し苦いけど 大好きな味です。 こんな日が 続きますように…。
6月5日
さぁ お尻を向けて
ふぁい…

今日は今までずっと準備していたお尻でお師さまのお相手をしました。

ぷちゅっ

ぷちゅっ

ぷちゅっ

準備はしてあるね？

ん

はい…っキレイにしてあります

んっふー

ぷちゅっ

外側から気持ちいい場所を擦られるような焦らすような刺激があります…。

ぬちっ

ぬちっ

ぷちゅっ

ぴゃうッ

よろしい

ぷちゅっ

お尻でするのも好きになってしまいそうです…。

ちゅ

ちゅ

ぷちゅっ

それじゃあ挿入れてくから

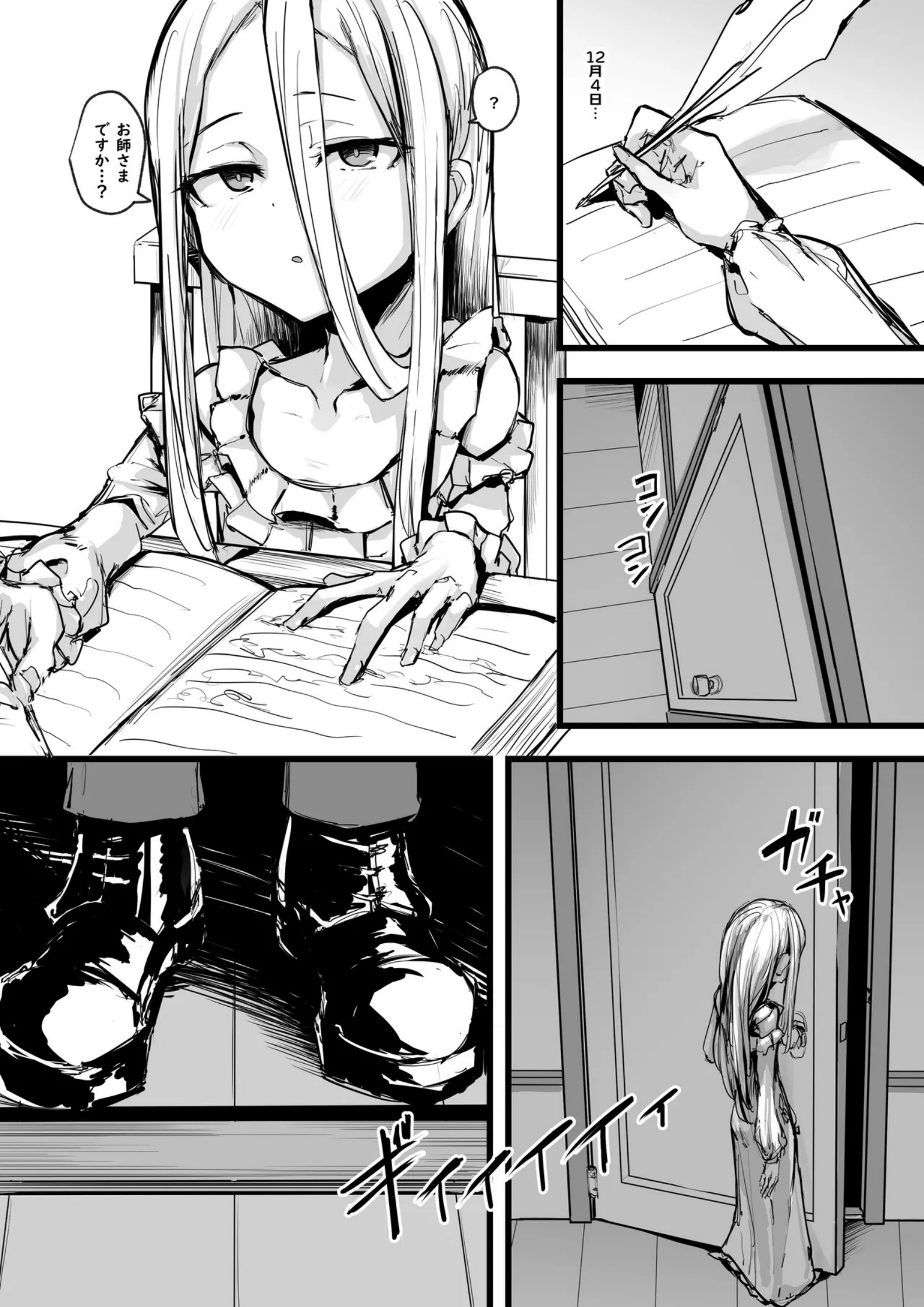
12月3日
いつもより体調が優れないことをお師さまに相談しました。
いきんで
するとお師さまは穢れの真実を教えてくださいました。
根元までっ咥えこんで…ッ
丹念に準備した甲斐もあったというものっ
人は穢れより生まれ出ずるものと。

お師さまの穢れを祓うとき
おちんちんから感じる力強さも
快楽に呑み込まれそうになるのも
あのとき感じた温かさも。
そこに命の輝きが
あったからなのですね。
大好きなお師さまとの
子を授かるなんて…。
本来人と穢れは
切っても切り離せぬ
ものということを。
不浄の穴までッ
こんなにも
こなれてっ
もうすっかり
一人前の巫女だっ
しっかり
受け止めるんだよっ
パン
パン
ぱちゅん
ぱちゅん
ぱちゅん

ああ…
なんて素敵な
ことなの…。

ぶぱっ
ぶぢゅぢゅっ
ぶぱっ
ぶぢゅっ
ぶぢゅっ
ぶぢゅっ
ぶぢゅっ
ぶぢゅっ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
ぷるぷる
ぷるぷる
ぷるぷる

今日もよく頑張ったね
自室へ戻ったらゆっくりお休み
もうこれからは一人だけの身体じゃないのだから…
は
ぱぐっ
ぱぐっ
ぱぐっ


12月4日…
?
お師さまですか…?
コンコン
ガチャ
ギィィィィィィ

孤児院の…？

どうも

いえお構いなく
用があるのは
あなたですので

どうやっ…あの…
お師さまを呼んで
きま…しょうか？

日記は…
ちゃんとつけている
みたいですね
結構

一年半…
時期尚早…ですが
優先事項の準備が
整いましたので

…？

あー…
というかもう
こんな格好(フリ)

不…

する必要無いですねー

ぴゃ？！

あーん！元気してましたー？

え？あの…男の人じゃ…？

ブフッぴゃって！

んー？そう見えただけですよ

むにゅ

えっと…用っていうのは…

あそだそだ

すぅ すぅ

よいしょっとここに来る前のこと憶えてますか？

…えっとですから孤児院で…

それ嘘です全部

……？

よ～く胸に手を当てて思い出して？食いしん坊のマルクの顔

乱暴者のカイ

泣き虫のトピー

……っ！

じゃあ…大好きなママや一番の仲良しだったレーチェの顔は？

何で…
ギュッ
あなたがここに来る前に思い出せることのすべては嘘
楽しかったこと
悲しかったこと
記憶も名前も…全部嘘
嬉しかったこと
そういう人が居たそういうことが起きた
ただ「あった」という認識があるだけ
わた…私…

私は
誰なんですか…？
あなたは可能性
まっさらなあなたが
ここで何を望まれ
何を得て
どんな色に染まるのか
あなた自身が
知りたがって
いるんです
…目を閉じて？

えーと
髪はこんなんでー
あ
目ももう隠さなくて
いいですね
とっちゃおー
これでよしと！
ご苦労様
結果は
どうだった？
迎えに
きましたよ
ご主人様
エンゼロちゃん

せっかくそれっぽい雰囲気作ったのに淡々としてますねぇ
さっきまでの可愛げはどこへ…
あるわよ目の前に

えっと次の候補地はですねー
御四季(ごしき)、アッシュカバードこのあたりは史実どおりほぼアレが関わってます

あとは面白そうなのが世界中ちらほらまぁー全部ベル君が調べたんですけど！
不憫だわ…まずは…御四季からかな
伝えときまーすで、どうでした？
ん？何…ああただの欲まみれの畜生だったよ…どうせ見てたでしょ

ん～？

本音と建前
8：2

まだ完全には私と私との間で折り合いついてないから…
たった一年半でも無地の私にはあいつが世界の全てだったのよ
そういうもんですか
そういうもんみたいいつもそう

…戻ろうか
一年半前に
ポフッ

そちらの方は…？
ソニア！
っ！その眼はどうしたんだい!?
じゃあねお師さま

…ごめんね

名はなんと言ったかな…

そうレーチェか

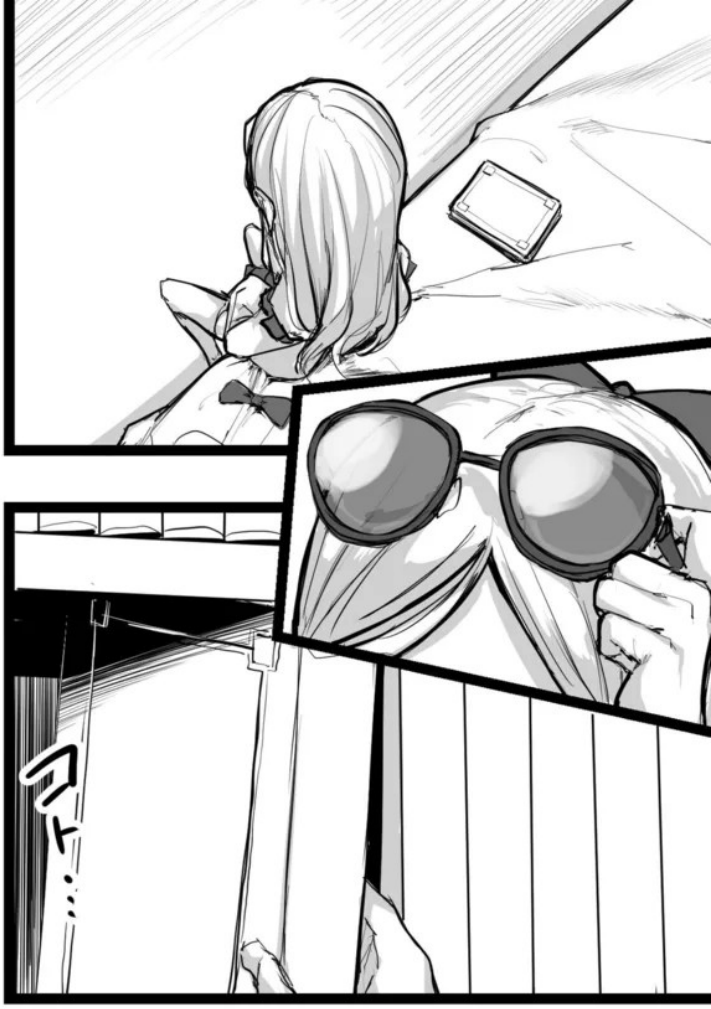
いよいよ明日か…

ん～帰ってきた我が家！
ん…ちょっとこれ置いてくるから
あ……お楽しみを～
……
ソニア…
これから検査をするからね…
ガリ
ガリ
ガリ
ガリ
ガリ
ガリ
ガリ
ガリ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ

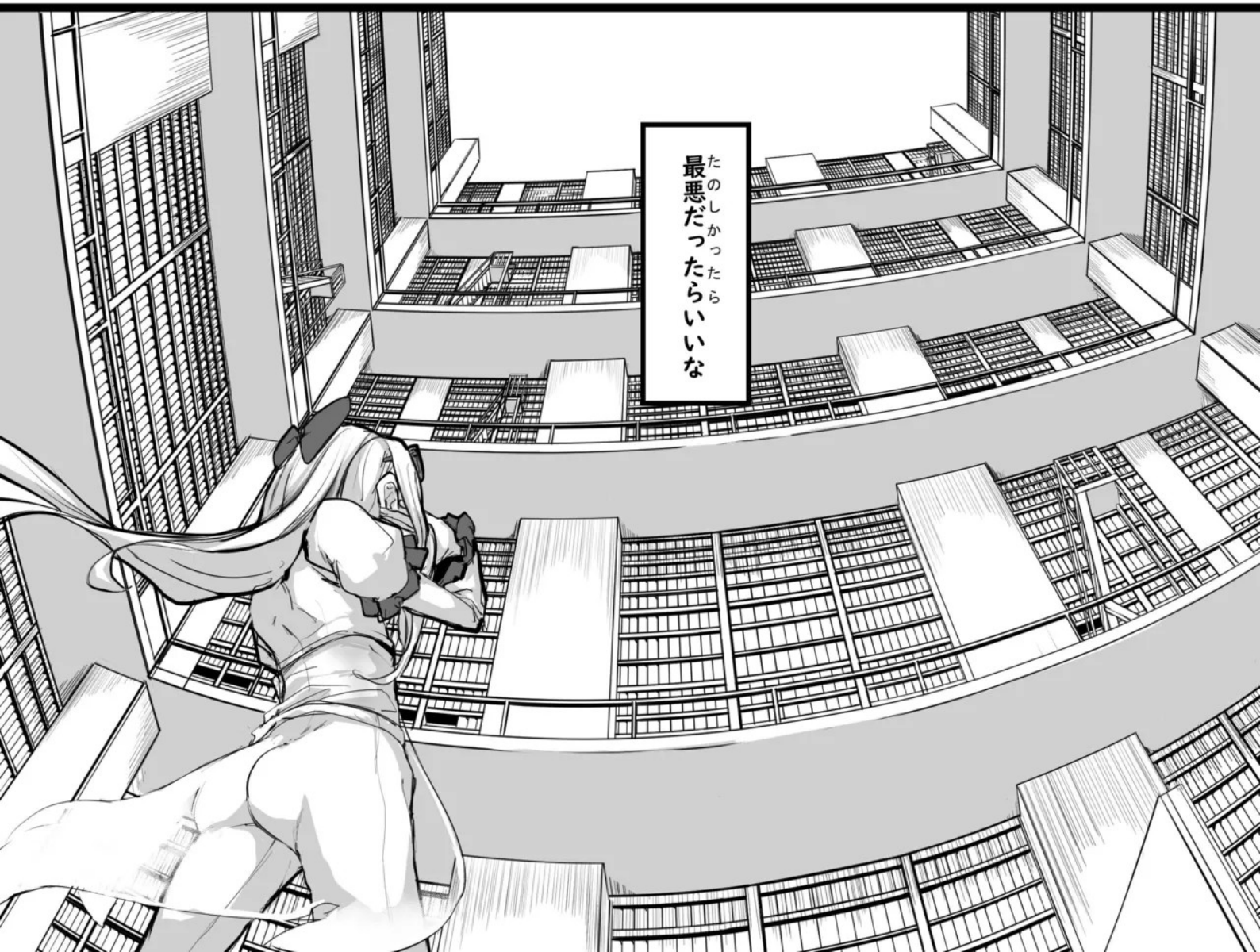
巫女様…
巫女様…
どうか私の…
私たちの穢れを…！
むにぃ…
はー
はー
トロォ…
ぐに
ぐに

ニーボッ
ぼっぼっ
ぼっぼっ
ぼっ
ぼっ
ぼっ
ソニア…！
ソニア！
私だけの…！
おめでとう ソニア
君は私の子を孕んだんだよ
どりんっ
どりんっ
ぢゅこ
ぢゅこ
ぢゅこ
ぢにゅうッ
ぢぽ
ぢぽ

ぷんっ
ぶるっ
ぶるっ
ぶる


コト…

次はどうやって終わるんだろう
私の人生は


最悪だったらいいな

◆お手にとっていただきありがとうございます！

◆この物語はフィクションです。
実在する人物、団体、宗教とは関係ありません。
◆本書の転載、アップロード、複製を禁じます。
善意であっても本書を翻訳したものを不特定多数が
閲覧可能な場所にアップロードしてはいけません。

奥付
サークル：K2マンホール
発行人：P